泌尿器科に通院中の患者さんへ(臨床研究に関する情報)

第2版 2024年2月12日作成

京都大学医学部附属病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は京都大学大学院医学研究科・医学部及び医学部附属病院 医の倫理委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、病院長の許可を受けています。

この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

〈研究課題名〉 AI(artificial intelligence)を用いた腹腔鏡術中リアルタイム臓器認識および視覚情報からの力量定量化システムの開発

〈主たる研究機関名・研究責任者〉 京都大学医学部附属病院 泌尿器科 小林恭

〈主任研究者、試料・情報管理者〉 京都大学医学部附属病院 泌尿器科 増井仁彦

〈研究の目的〉 腹腔鏡手術(ロボット支援下手術含む)における安全性の向上

〈研究の期間〉 研究機関の長の実施許可日～西暦2026年3月31日

〈研究の方法〉

対象患者

2010年4月1日から2023年12月31日の間に、京都大学医学部附属病院泌尿器科において腎臓及び副腎の手術を腹腔鏡(ロボット支援手術含む)にて施行した患者さん

利用するカルテ情報

臨床所見(年齢、身長、体重、BMI、既往歴、術前画像所見)

臨床経過(病名、病期、術式、術中所見)

手術動画

これらの情報をID化した上で解析に用いる。

〈利用または提供を開始する予定日〉

研究機関の長の実施許可日以降に使用します。

（個人情報について）

研究に利用する情報は、患者様さんのお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を特定できる情報は利用しません。患者様さんからご自身の情報開示等の請求は個々に対応いたします。

（利益相反について）

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者様さんの不利益につながることはありません。この研究に使用する資金は委任経理金・泌尿器科研究助成を財源としております。また、利益相反については、「京都大学利益相反ポリシー」「京都大学利益相反マネジメント規程」に従い、「京都大学臨床研究利益相反審査委員会」において適切に審査しています。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

（研究に関する情報公開について）

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を京都大学泌尿器科ホームページから閲覧することができます。それ以外の内容でご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、研究の独創性確保に支障のない範囲内での情報開示を行います。

（研究内容に関する問い合わせ先）

京都市左京区聖護院川原町 54

京都大学医学部附属病院 泌尿器科 主任研究医師 助教 増井仁彦

電話 075-751-3337(代表) FAX 075-751-3740

（京大病院の相談窓口）

京都大学医学部附属病院 臨床研究相談窓口

(Tel)075-751-4748

(E-mail) ctsodan@kuhp.kyoto-u.ac.jp